



# 後ローラ用スクレーパキット

Reelmaster® 5010シリーズ用カッティングユニット

モデル番号 107-3280

## 取り付け要領

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

# 取り付け

## 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
右スクレーパーブラケット	1	キットを取り付けます。
スクレーパのロッド	1	
左スクレーパーブラケット	1	
フランジロックナット $\frac{3}{8}$ "	4	
フランジロックナット $\frac{5}{16}$ "	4	

## キットを取り付ける

1. カッティングユニットを、平らなテーブルに置く。
2. 各ローラー ブラケットをサイドプレートに固定しているフランジロックナット2個とワッシャー2個を取り外す (図 1)。ボルトは外さないこと。

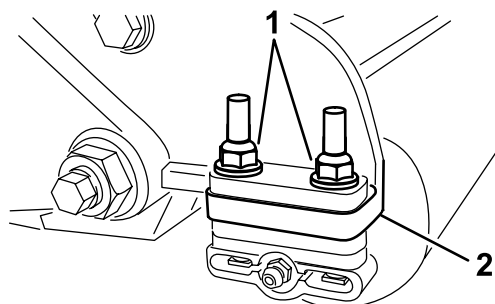


図 1

1. ローラーの両端を固定しているロックナットとワッシャーを取り外す
2. サイドプレートの取り付けフランジ

3. 適切なスクレーパーブラケット (右または左) を、フランジ ロックナット2個 ( $\frac{5}{16}$ " ) とワッシャー2個を使って各ローラー ブラケットに取り付ける。ブラケットは 図 3 のように組み付ける。ローラーがローラーブラケットにしっかりと固定されるようにする。

**注** より高い刈り高さで作業する場合、サイドプレート取り付けフランジの上から $\frac{1}{4}$ "のスペーサー

を取り外し、サイドプレート取付フランジの下に再配置する必要がある場合があります。より低い刈り高さで作業する場合、サイドプレート取り付けフランジの下から $\frac{1}{4}$ "のスペーサーを取り外し、サイドプレート取付フランジの上に再配置する必要がある場合があります (図 2)。スクレーパーが常に上部に配置されるようにします。

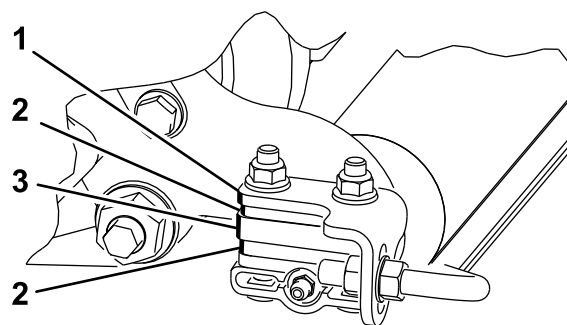


図 2

1. スクレーパブラケット
2.  $\frac{1}{4}$ "スペーサー
3. サイドプレートの取り付けフランジ

4. スクレーパのロッドの各端部に、フランジロックナット $\frac{3}{8}$  インチを、 図 3 のように取り付ける。
5. スクレーパブラケットにスクレーパロッドを入れ、フランジロックナット $\frac{3}{8}$  インチ2個で 図 3 に示すように仮止めする。



6. ロックナットを調整して、スクレーパーバーとローラーの間に0.81.5mmになるようにします。バーの底部と水平面との間の距離は、刈り高さよりわずかに高くする必要があります。
7. スクレーパーのバーとローラおよび床面が平行になっていることを確認する。

**注** スクレーパーが正しく取り付けられていれば、バーの底部がターフにちょうど触れる状態となります。

8. 各ボルト類を締め付ける。

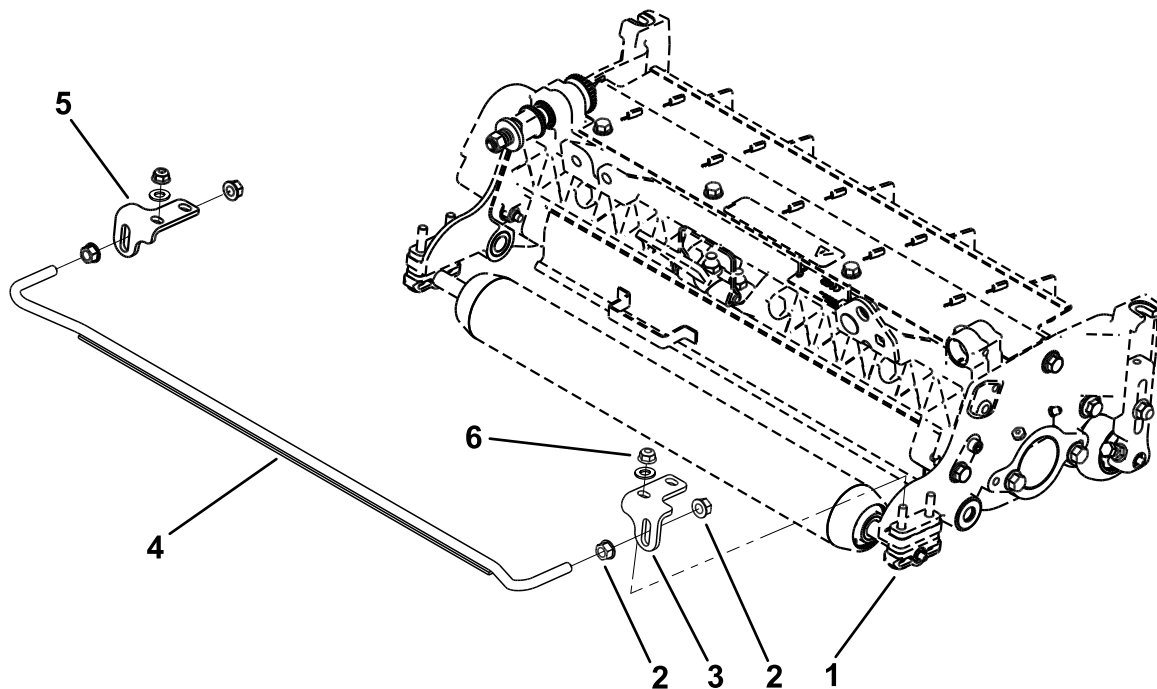


図 3

- |                               |                 |                                |
|-------------------------------|-----------------|--------------------------------|
| 1. カッティングユニット                 | 3. 右スクレーパーブラケット | 5. 左スクレーパーブラケット                |
| 2. フランジロックナット $\frac{3}{8}$ " | 4. スクレーパーのロッド   | 6. フランジロックナット $\frac{5}{16}$ " |

g570559